東京大学先端科学技術研究センター地球環境化学分野

特任研究員（特定有期雇用教職員）募集要項

職名及び人数	特任研究員　　1 名
契約期間	2027 年 4 月 1 日以降のなるべく早い時期　～　2028 年 3 月 31 日
更新の有無	更新する場合があり得る。 更新する場合は 1 年ごとに行うが、更新回数は 2 回、在職できる期間は 2030 年 3 月 31 日を限度とし、以後更新しない。 更新は、予算の状況、従事している業務の進捗状況、契約期間満了時の業務量、勤務成績、勤務態度、健康状況等を考慮のうえ判断する。
試用期間	採用された日から 14 日間
就業場所	東京大学先端科学技術研究センター　地球環境化学分野　角野研究室 ただし、勤務地は以下のとおりになります。 東京大学大学院理学系研究科附属地殻化学実験施設 （〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1）
業務内容	「火山ハザード対策に向けた研究・人材育成プロジェクト（V-LEAD プロジェクト）」（https://vlead-pj.jp）の課題 B「火山活動評価手法開発」（https://vlead-pj.jp/research/b）に参画し、火山に関する地球化学的研究、とくに新たな火山ガス観測技術の開発に関する研究に従事する。 東京大学における研究活動に加え、産業技術総合研究所の研究者との研究交流・連携を通じて、火山ガス観測・分析および観測技術の高度化に取り組む。 必要に応じて大学院生と協力して研究を遂行する。 変更の範囲：配置換、兼務及び出向を命じることがある。
就業時間	専門業務型裁量労働制により、1 日 7 時間 45 分勤務したものとみなされる。
休日	土・日、祝日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）
休暇	年次有給休暇、特別休暇　等
賃金等	年俸制を適用し、業績・成果手当を含め月額 35 万円程度（資格、能力、経験等に応じて決定する）、通勤手当（原則 55,000 円／月まで）
加入保険	法令の定めにより文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険に加入
応募資格	１） 博士の学位を有する、または着任時までに取得見込みであること。 ２） 火山学をはじめ、地球科学（地球化学・地球物理学等）、化学、物理学、または工学分野の背景を持ち、火山現象や火山ガス観測、および観測システムの開発・高度化に興味と意欲のあることが望ましい。
提出書類	１） 東京大学統一履歴書（以下の URL からダウンロードし作成すること） https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html ２） 業績リスト：原著論文・総説（査読の有無を明記、投稿中のものも含む）、学会発表、受賞歴など ３） 主要論文別刷 3 編以内 ４） これまでの研究概要（1,000 字程度）

	５） 着任した場合の研究計画（1,000 字程度） ６） 応募者に関して所見を伺える方２名の氏名、連絡先
提出方法	上記書類の電子ファイルを以下のメールアドレスに送付すること。 メール送付先：sumino@igcl.c.u-tokyo.ac.jp ※２～３日以内に受信確認メールが届かない場合はお問い合わせください。
応募締切	2026 年 12 月 13 日（日）必着。 ただし採用者が決定次第、募集を終了することがある。 書類選考の上、合格者に対し面接を実施する。
問い合わせ先	〒153-8904 東京都目黒区駒場 4-6-1 東京大学先端科学技術研究センター 地球環境化学分野　角野　浩史 TEL: 03-5452-5096　e-mail: sumino@igcl.c.u-tokyo.ac.jp 研究室ウェブサイト： https://www.igcl.c.u-tokyo.ac.jp/
募集者名称	国立大学法人東京大学
受動喫煙防止措置の状況	敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり）
その他	・取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。 ・「東京大学男女共同参画加速のための宣言」に基づき、女性の積極的な応募を歓迎します。 ・産前・産後休暇、育児休業又は介護休業を取得した場合の契約期間の取扱い：中断期間分の雇用延長はしません。 ・採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。